

《大規模プロジェクトなどの進捗状況》

- 平成19年度以降新たに実施している事業のうち、複数年度にわたり大きな財政負担を伴う以下の事業について、目標や後年度の財政負担など、その全体計画の概要について平成30年度決算見込みを踏まえて、その進捗状況などを公表します。

白子川地下調節池の整備

所管：建設局 開始年度：平成21年度

◇ 目 標

洪水の一部を流入させて貯留する「調節池」（調節容量約21万2千 m^3 ）を整備し、時間雨量50mmに対応させることで、近年頻発する集中豪雨水害の軽減を図ります。

◇ 平成30年度の進捗状況等

- ・ 予定していたすべての施設整備が完了しました。

総事業費（計画額）	30年度計画額	30年度決算額	執行累計額
322億円	2億円	2億円	322億円

※ 総事業費及び執行累計額には、事業中断前の平成2年から平成10年の工事費等（93億円）を含んでいます。

◇ 事業の成果

平成21年度より工事を再開し、28年度から調節池への取水を開始しました。平成29年度以降は、管理施設の整備を引き続き実施し、30年9月にすべての施設整備が完了しました。

時間雨量50mmに対応した調節池の整備により、白子川流域における安全性が高まり、集中豪雨による水害が軽減されます。

西武新宿線（中井～野方）連続立体交差事業

所管：建設局 開始年度：平成24年度

◇ 目 標

中井駅付近から野方駅付近までの2.4kmについて、鉄道を地下化するものであって、7か所の踏切を除却するとともに、道路ネットワークの形成を促進し、交通渋滞や地域分断を解消して、都市機能や利便性を向上させます。

◇ 平成30年度の進捗状況等

- ・ 平成30年度は、用地取得及び仮設工事等を実施したほか、一部旧駅舎の解体工事に着手しました。

総事業費（計画額）	30年度計画額	30年度決算額	執行累計額
726億円	76億円	48億円	164億円

※ 事業化に向けた調査・設計費用は、総事業費に含まれていません。

※ 総事業費には、鉄道事業者等の負担額を含んでいます。

◇ 今後のスケジュール

令和元年度は、引き続き用地取得、仮設工事及び一部旧駅舎の解体工事等を実施し、2年度の完成を目指します。

都立南花畑学園特別支援学校（仮称）の整備 所管：教育庁 開始年度：平成24年度

◇ 目 標

隣接する都立南花畑特別支援学校と都立城北特別支援学校を発展的に統合することにより、知的障害特別支援学校の在籍数の増加や特別支援学校に在籍する児童・生徒の障害の重複化に対応していきます。

◇ 平成30年度の進捗状況等

- 平成30年度は、校舎の建築工事を実施しました。

総事業費（計画額）	30年度計画額	30年度決算額	執行累計額
154億円	43億円	42億円	114億円

◇ 今後のスケジュール

令和元年度は、引き続き校舎の建築工事を実施し、2年度の開校を目指します。

京王京王線（笹塚～仙川）連続立体交差事業 所管：建設局 開始年度：平成25年度

◇ 目 標

笹塚駅から仙川駅付近までの7.2kmについて、鉄道を高架化するものであり、25か所の踏切を除却するとともに、道路ネットワークの形成を促進し、交通渋滞や地域分断を解消して、都市機能や利便性を向上させます。

◇ 平成30年度の進捗状況等

- 平成30年度は、用地取得を実施したほか、仮設工事等に着手しました。

総事業費（計画額）	30年度計画額	30年度決算額	執行累計額
1,843億円	86億円	40億円	155億円

※ 事業化に向けた調査・設計費用は、総事業費に含まれていません。

※ 総事業費には、鉄道事業者等の負担額を含んでいます。

◇ 今後のスケジュール

令和元年度は、引き続き用地取得及び仮設工事等を実施し、4年度の完成を目指します。

西武新宿線・国分寺線・西武園線（東村山）連続立体交差事業 所管：建設局 開始年度：平成25年度

◇ 目 標

東村山駅を中心に、西武新宿線、国分寺線及び西武園線の4.5kmについて、鉄道を高架化するものであり、5か所の踏切を除却するとともに、道路ネットワークの形成を促進し、交通渋滞や地域分断を解消して、都市機能や利便性を向上させます。

◇ 平成30年度の進捗状況等

- 平成30年度は、用地取得、駅部等の仮設工事及び高架橋基礎杭工事を実施したほか、高架橋工事に着手しました。

総事業費（計画額）	30年度計画額	30年度決算額	執行累計額
714億円	53億円	48億円	158億円

※ 事業化に向けた調査・設計費用は、総事業費に含まれていません。

※ 総事業費には、鉄道事業者等の負担額を含んでいます。

◇ 今後のスケジュール

令和元年度は、引き続き用地取得、仮設工事、高架橋基礎杭工事及び高架橋工事等を実施し、6年度の完成を目指します。

環状七号線地下広域調節池の整備

所管：建設局 開始年度：平成26年度

◇ 目 標

神田川、石神井川及び白子川流域で、「調節池」を連結して、時間最大雨量75mmに対応する「広域調節池」を整備し、洪水の一部を流入させて貯留する「調節池」の機能を流域間で相互に融通して活用することにより、近年頻発する集中豪雨による水害の軽減を図ります。

◇ 平成30年度の進捗状況等

- 平成30年度は、引き続きシールドマシン製作や中間立坑工事等を実施しました。
- 工事搬入路に係る安全対策の強化のため、総事業費を増額修正しました。

総事業費（計画額）	30年度計画額	30年度決算額	執行累計額
857億円	106億円	90億円	183億円

◇ 今後のスケジュール

令和元年度は、引き続き中間立坑工事等を実施するほか、シールドトンネル掘削工事に着手し、7年度の整備完了を目指します。

城北中央公園調節池（一期）の整備

所管：建設局 開始年度：平成26年度

◇ 目 標

時間最大雨量75mmに対応する「調節池」を整備し、洪水の一部を流入させて貯留することで、近年頻発する集中豪雨による水害の軽減を図ります。

◇ 平成30年度の進捗状況等

- ・ 平成30年度は、作業ヤードの整備に着手しました。
- ・ 調節池工事に係る契約差金等のため、総事業費を減額修正しました。

総事業費（計画額）	30年度計画額	30年度決算額	執行累計額
250億円	26億円	25億円	28億円

◇ 今後のスケジュール

令和元年度は、引き続き作業ヤードの整備を実施するほか、調節池躯体構築工事に着手し、7年度の整備完了を目指します。

境川金森調節池の整備

所管：建設局 開始年度：平成26年度

◇ 目 標

時間最大雨量65mmに対応する「調節池」を整備し、洪水の一部を流入させて貯留することで、近年頻発する集中豪雨による水害の軽減を図ります。

◇ 平成30年度の進捗状況等

- ・ 平成30年度は、作業ヤードの整備等に着手しました。
- ・ 調節池工事に係る契約差金のため、総事業費を減額修正しました。

総事業費（計画額）	30年度計画額	30年度決算額	執行累計額
208億円	23億円	19億円	21億円

◇ 今後のスケジュール

令和元年度は、引き続き作業ヤードの整備を実施するほか、調節池躯体構築のための仮設工事に着手し、7年度の整備完了を目指します。

谷沢川分水路の整備

所管：建設局 開始年度：平成27年度

◇ 目 標

時間最大雨量75mmに対応するため、谷沢川のバイパスとして「分水路」を整備し、洪水の一部を分流し流下能力を向上させることで、近年頻発する集中豪雨による水害の軽減を図ります。

◇ 平成30年度の進捗状況等

- ・ 平成30年度は、作業ヤードの整備に着手しました。
- ・ 分水路工事に係る契約差金のため、総事業費を減額修正しました。

総事業費（計画額）	30年度計画額	30年度決算額	執行累計額
213億円	20億円	19億円	24億円

◇ 今後のスケジュール

令和元年度は、引き続き作業ヤードの整備を実施するほか、発進立坑工事に着手し、6年度の整備完了を目指します。

都立村山特別支援学校の整備

所管：教育庁 開始年度：平成30年度

◇ 目 標

築後45年が経過し老朽化が著しい校舎の現地改築を行うことにより、引き続き、肢体不自由特別支援学校として、障害のある児童・生徒の生活や学習上の困難を改善・克服するための指導・支援を行っていきます。

◇ 平成30年度の進捗状況等

- ・ 平成30年度は、仮設校舎の基本設計に着手しました。

総事業費（計画額）	30年度計画額	30年度決算額
125億円	0.3億円	0.2億円

◇ 今後のスケジュール

令和元年度は、仮設校舎の実施設計及び本校舎の基本設計に着手し、8年度の供用開始を目指します。